

氏名	鈴木 幸子	部署	看護学科	職名	学科長・教授
研究分野	母性看護学・助産学				
学位	博士(看護学)				
学歴	1998年千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了				
経歴	1981年東京都立築地産院助産師、2000年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教授、2005年同教授				
所属学会(役職)	一般社団法人日本母性看護学会(理事長)、公益社団法人日本母性衛生学会(理事)、一般社団法人日本思春期学会(理事)、一般社団法人日本看護学教育学会(評議員)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	助産師基礎教育テキスト2018年版 第2巻女性の健康とケア 第2章 生涯における女性のケア2.思春期女性のケア	共著	日本看護協会出版会、p328、担当部分p54-65	鈴木幸子他14名、吉沢豊予子編	2018.2
2					
3					
(2) 論文					
1	保健医療福祉系大学生における 栄養素摂取の現状と課題	共著	CAMPUS HEALTH, 54 (2), 131-136	○坂本めぐみ、兼宗美幸、鈴木幸子	2017.5
2	保健医療福祉系学生の食生活と健康生活習慣	共著	CAMPUS HEALTH, 54 (2), 245-251	○鈴木幸子、坂本めぐみ、兼宗美幸	2017.5
3					
(3) 学会発表					
1	助産師がハイリスク妊産婦の地域連携時に感じる困難—A県の総合・地域周産期センター以外の施設調査から	共著	第19回日本母性看護学会、西宮市	○三浦真依、鈴木幸子	2017.6
2	夫の分娩立会い体験の自己評価に対する助産師の関わりの影響	共著	第58回日本母性衛生学会、神戸市	○椎谷由実、大月恵理子、鈴木幸子	2017.10
3	20代女性の低用量経口避妊薬(OC)の選択と生活への影響	共著	第58回日本母性衛生学会、神戸市	○寺島采花、鈴木幸子、三浦真依	2017.10
4	分娩介助演習における「学生の気づきを促す模擬産婦フィードバックマニュアル」の評価と改良	共著	第37回日本看護科学学会、仙台市	○石井邦子、北川良子、林ひろみ、鈴木幸子、山本英子、森美紀、青柳優子、岡津愛子	2017.12
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	効果的な分娩介助演習のための模擬産婦のフィードバックに関する能力開発と評価、研究代表者		2016.4~2019.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的研究 萌芽)	子宮頸がん検診受診率向上を目指した看護職対象のスマアティカー養成プログラムの開発、研究分担者		2017.4~2020.3	
3					

3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	学部: 母性看護学Ⅰ	2017.10～2018.3	科目責任者。母性看護学の役割と対象について。WEBによる小テスト自己学習を課した。	
2	学部 : 母性看護学Ⅱ	2017.10～2018.3	性の健康支援に関わる看護活動について。	
3	学部 : ヒューマンケア論	2017.4	生をみつめる一女性の産まない権利について	
4	学部 : 周産期のケア	2017.10	助産の変遷と現在の助産師業務	
5	博士前期: リプロダクティブ・ヘルス論	2017.4～2017.7	科目責任者	
6	博士前期: 看護理論	2017.7	ヘルスプロモーションの理論	
	博士後期: 次世代育成論	2017.4～2017.9	科目責任者	
(2) 演習				
1	学部 : 看護学入門	2017.4～2017.7	科目責任者。看護職の解説、学生のディベートの指導	
2	学部 : 母性看護学Ⅲ	2017.12	産褥期の避妊カウンセリング	
3	学部 : 分娩期のケア	2017.8	出産場面の模擬産婦によるシミュレーション演習と実技評価	
4	博士前期: リプロダクティブ・ヘルス論演習	2017.10～2018.3	科目責任者	
(3) 実習				
1	学部 : 総合実習	2017.7	科目責任者。助産所実習の調整担当	
2	学部 : 母性看護学実習	2017.5～2017.6	性と生殖の健康に関する支援の見学実習のカンファレンス	
3	学部 : 助産学実習Ⅰ	2017.5～2017.6	科目責任者。地域における女性と母子の健康問題と支援	
4	学部 : 助産学実習Ⅱ	2017.8～2017.11	科目責任者。実習施設との意見交換会により課題を共有している。	
5	学部 : IPW実習	2017.10	特別養護老人ホームにおける実習を新任教員と担当した。	
(4) 論文指導				
1	学部卒業研究	2017.4～2018.3	主指導1名	
2	博士前期課程	2017.4～2018.3	主指導2名 副指導1名	
3	博士後期課程	2017.4～2018.3	副指導3名	
(5) その他				
1	助産概論(千葉大学看護学部)	2017.6	思春期の健康問題と看護	
2	母性看護学概論(千葉大学看護学部)	2017.10	セクシュアリティと看護	
3	モンゴル医科大学看護教員の見学受け入れ	2017.10	日本の看護教育制度について解説	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	性と健康を考える女性専門家の会 勉強会	一般社団法人性と健康を考える女性専門家の会	性の健康をケアすること	2017.7.1
2	性教育講演会	KTC中央高等学院	大人になるからだ	2017.8.29
3	性と健康を考える女性専門家の会 設立20周年記念シンポジウム	一般社団法人性と健康を考える女性専門家の会	助産師エンパワメントプロジェクト報告	2017.11.12
4	性教育講演会	埼玉県立久喜北陽高等学校	避妊と性感染症予防	2017.12.15
5	医ゼミin埼玉	埼玉医ゼミ-いろうどり	性的自己決定力を使おう	2018.2.18
6	性教育講演会	埼玉県特別支援学校大宮ろう学園	避妊と性感染症予防	2018.2.28
7	性教育講演会	埼玉県行田市立南河原中学校	思春期の性の健康	2018.3.6
8	性教育講演会	埼玉県立進修館高等学校	避妊と性感染症予防	2018.3.14

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	公益社団法人ガールスカウト日本連盟	評議員	2017.4～現在
2	埼玉県男女共同参画推進センター利用者懇談会	会長	2017.4～現在
3	埼玉県助産師出向支援導入事業協議会	委員	2017.4～現在
4	彩の国思春期研究会東部支部	会長	2017.4～現在
5	公益社団法人日本看護科学学会	和文誌専任査読委員	2017.4～現在
6	一般社団法人日本母性看護	専任査読委員	2017.4～現在
7	一般社団法人性と健康を考える女性専門家の会	理事	2017.4～現在
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	学科長		
2	大学運営連絡会 委員		
3	教育研究審議会 委員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		